

令和 7年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	北信発 信州中野シニア&キッズファッションショー2025
事業主体 (連絡先)	北信発 信州中野シニア&キッズファッションショー実行委員会 中野市岩船 424-3
事業区分	(2)保健・医療・福祉の充実
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,866,482 円 (うち支援金: 2,009,000 円)

事業内容

超高齢化が進む社会において、予防医学の観点から健やかで元気な表情と動きを創造する「新しい社会のコミュニケーション」の具現化を、住民参加型ファッションショーの交流事業で実現、ゼロカーボン・エコ・リサイクルに着目した着物や洋服のリメイク活用のファッション文化を発信することで、いきいきとしたまちづくりに生かす。

10月4日(土)山ノ内町文化センター3階講堂(外国人県民)

10月5日(日)中野市ソソラホール大ホール

北信発信州中野シニア&キッズファッションショー開催

来場者数 600名 出演者数 110名 関係者 50名

動員総数 760名



【ショーのフィナーレの様様】

【目標・ねらい】

- ① シニアの介護予防とまちづくりへの参加
- ② 外国人/子供/シニア等、世代や国を超えての交流
- ③ ゼロカーボンに向けての啓発

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①支援金を活用しイベント開催をしたことで、長野県が全国・世界に誇れる“美と健康長寿”を発信、広域の地域に事業内容を訴求、いきいきとしたシニアの姿を発信、観客も広く関心を持ってもらえた。

②昨年開催よりも来場者、出演者も増加し(総数 660→760)シニアのコミュニティが広まった。特に、遠隔地の市町村から参画・交流の要望も多く(例・中野市姉妹都市北茨城より1バス 30名の参加等)様々な地域交流が増えた。

③2050 ゼロカーボンに向けた取り組みの研修会・勉強会には出演者の8割以上が参加、理解を深めた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

・今回主旨に賛同し、全国からも出演エントリーがあったこと、年代・性別に関係なく、多くの観客が来場されたことを踏まえ、進化継続していくことで更なる効果的交流をめざす。それにより地域の文化及びビジネスに発展できる企画催事に仕立てていきたい。

・2050 ゼロカーボンに向けた取り組みとして、勉強会を開催したうえでファッションショーの出演・開催となり、多くの皆さんの意識が向上したので、更にこうした勉強会や研修会の場を広めていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

※自己評価 【 A 】

【理由】

・イベントを通じ、シニア間の交流、若者や子供・外国人県民との交流が生まれた。

・SDGs の観点よりリサイクル・リメイク衣装の活用を出演者並び観客に訴求できた。まさに市民に向けての“元気づくり支援金”活用事業としてふさわしい事業であったと思う